

端末伝送器 (TTE)

RD-12D

パルス積算, 接点の状態検出, 接点のON時間積算の計測……10入力 電源……24VDC

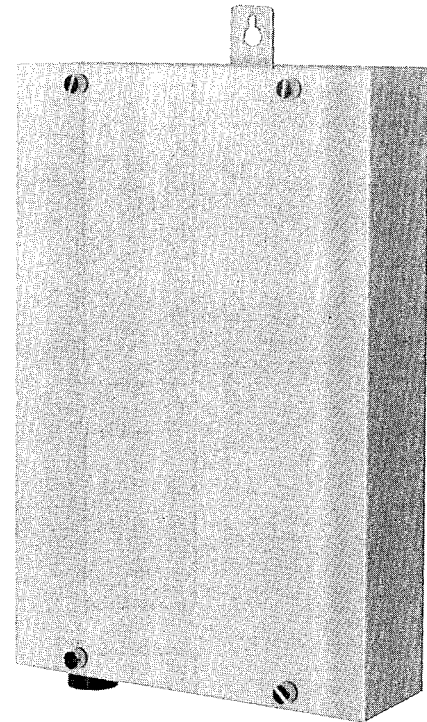
■概要

この装置は、発信装置付計量器（電力量計、水道メータなど）からの発信パルスの積算及び接点の状態検出、接点のON時間積算などを行う端末装置です。最大10点の計測ができ、計測データはシリアル信号に変換して出力します。

■特長

- 内部回路にはマイクロコンピュータを使用していますので高信頼性です。
- 最大10点まで計測ができ、センタ装置との接続は5対の伝送線で行うため配線が簡素化されます。
- 端末伝送器からセンタ装置までの伝送距離は最大1kmと長い伝送が可能です。
- パルスの積算計量のほか接点の状態検出、接点のON時間積算などの幅広い計測が可能です。
- 電源は5対の伝送線の1対を使用してセンタ装置から給電しますので端末側での電源が不要です。

■仕様

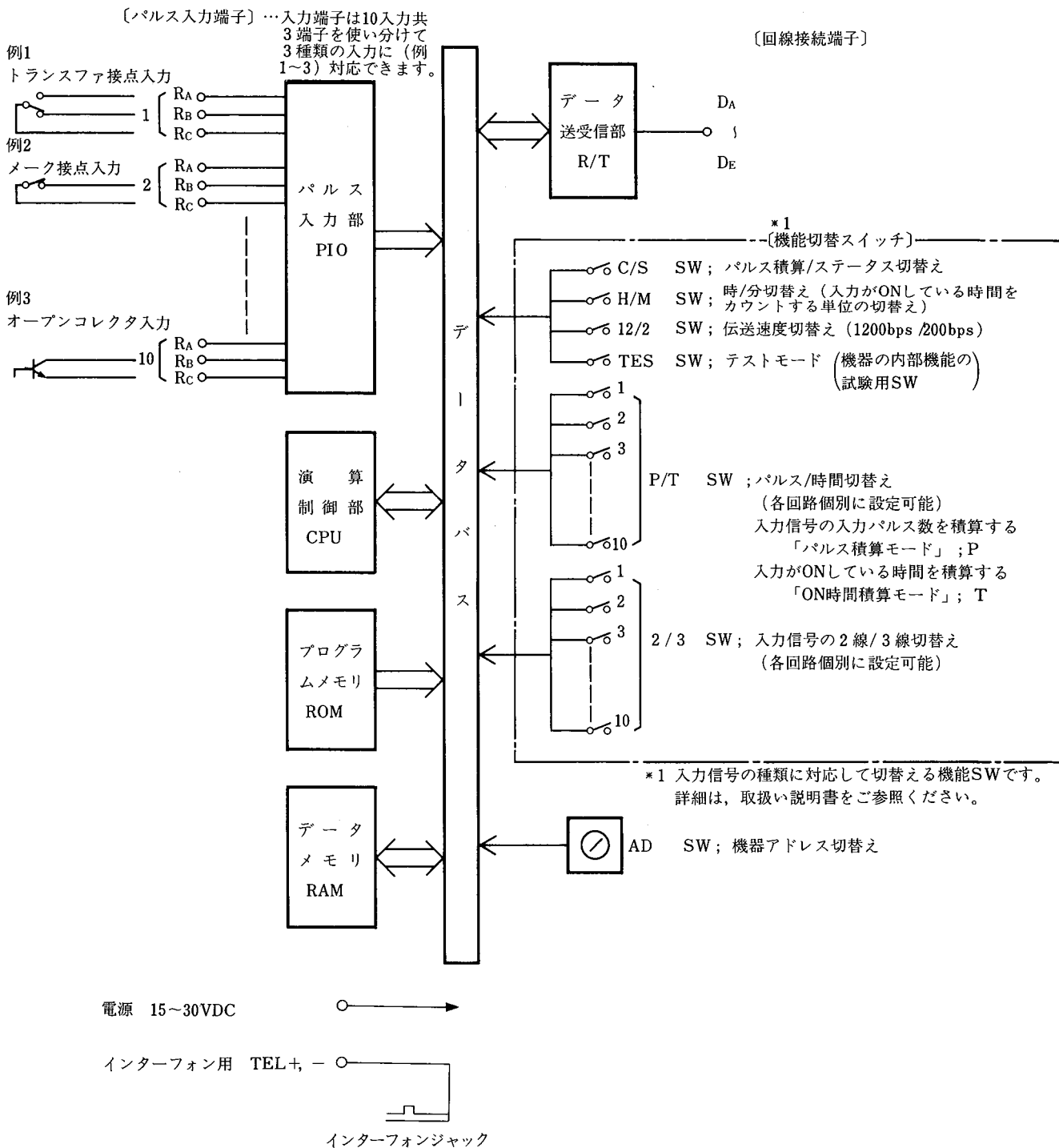


項目	仕様	項目	仕様
計測項目	<ul style="list-style-type: none"> ・パルス積算 ・接点の状態検出（ステータス） ・接点のON時間積算 パルス積算、接点のON時間積算と接点の状態検出は切替スイッチでどちらかを選択して使用します。	インタフォンジャック	附属（本多通信238A）
		絶縁耐圧	電源入力端子ケース間：1500VAC 1分間 ただし、FG1とFG2のショートバーははずす。
		数値校正	端末伝送器チェッカ（オプション、形名RHF-10）で校正可能。
計測点数	最大10点 接点の状態検出は他の計測項目との混在使用ができません。 パルス積算と接点のON時間積算は混在使用が可能で総計10点です。	伝送距離	<ul style="list-style-type: none"> ・パルス入力線（0.5mm²の場合） 無接点2線式パルス（オープンコレクタ）100m 無電圧メータ接点2線式パルス 250m 無電圧トランスファ接点3線式パルス 250m ・伝送回線（φ0.9の場合） 1km
入力信号	<ul style="list-style-type: none"> ・無接点2線式パルス（オープンコレクタ） ・無電圧メータ接点2線式パルス ・無電圧トランスファ接点3線式パルス 	伝送方式	<ul style="list-style-type: none"> ・起動方式 センタ装置からのポーリング方式 ・伝送方式 シリアル反転二連送方式 ・出力方式 オープンコレクタ方式 ・伝送速度 200ビット/秒又は1200ビット/秒（設定切替え）
入力信号定格	12VDC, 10mA 40ms以上（オープンコレクタは40～400ms）	取付方法	屋内壁面取付け
最大入力パルス頻度	1パルス/3秒	動作温度範囲	-10～50°C
桁数	10進6桁	塗装色	日本塗料工業会 No.309（クリーム色）
計量乗率	1/1固定	重量	約5kg
電源	15～30VDC（センタ装置の無停電電源から給電）		
消費電流	10mA		

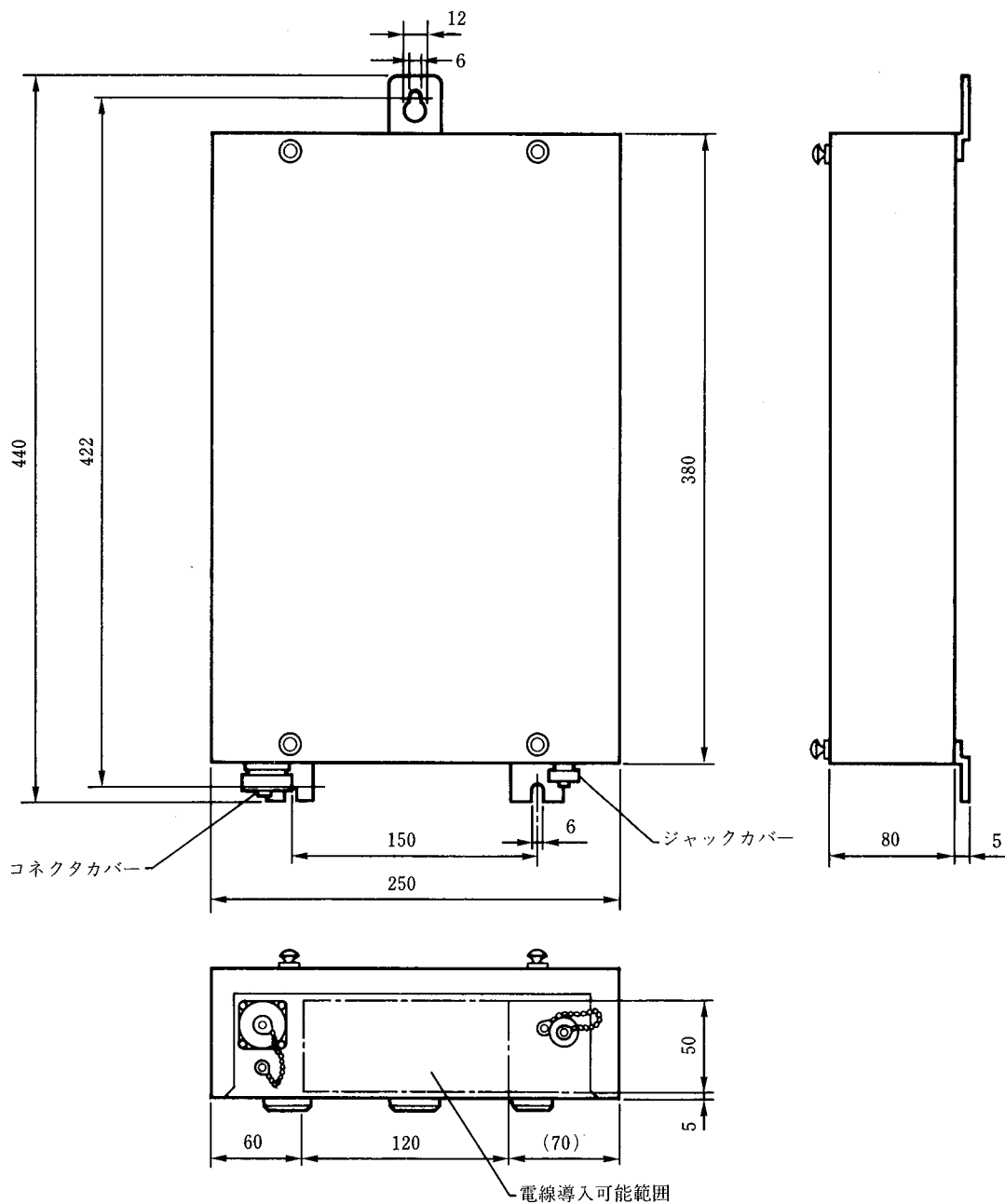
■ 構 成

下記ブロックダイアグラムによる。

発信装置付計量器



■外形寸法



- 注1) ケースの構造は屋内壁面取付構造
 2) 塗装色は日本塗装工業会No.309半ツヤ
 3) 電線導入穴は現地にて加工をしてください。

記載内容は、設計変更その他の理由により、変更させていただくことがあります。

